

2025

令和7年度版

# 研修講座案内

## ～磨かん共に～

長野県総合教育センター  
Nagano Prefectural Education Center

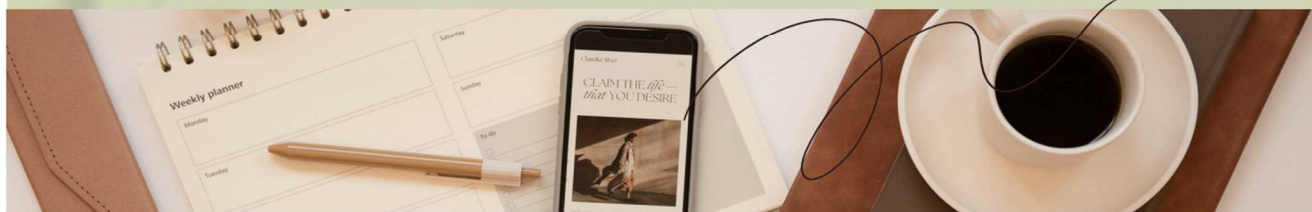
住 所 長野県塩尻市大字片丘字南唐沢6342-4  
電 話 0263-53-8800（代表）  
ファクシ 0263-51-1290（代表）  
ホームページ <https://www.edu-ctr.pref.nagano.lg.jp>  
メール [sogokyoiku@pref.nagano.lg.jp](mailto:sogokyoiku@pref.nagano.lg.jp)

|                 |              |
|-----------------|--------------|
| 【総務部】           | 0263-53-8800 |
| 【企画調査部】         | 0263-53-8802 |
| 【教科教育部】         | 0263-53-8803 |
| 【教科教育部(学校体育担当)】 | 0263-51-5400 |
| 【教職教育部】         | 0263-53-8804 |
| 【生徒指導・特別支援教育部】  | 0263-53-8833 |
|                 | 53-8805      |
| 【情報・産業教育部】      | 0263-53-8806 |
|                 | 53-8807      |

# その先生ひとりの学びを 同僚みんなの学びへ



## 教職員研修会サポート



センター受講者がその講座で学んだこと手がかりに、校内研修を通して、職場の先生方同士、お互いの「授業観」や「子ども観」を交流する機会をつくりませんか。センター専門主事がそんな関係づくり、組織づくりにつながる校内研修運営をお手伝いします。



センターでの  
学びをもとに  
**教育センター**

「対話」をもとにしたセンター研修の一部を  
受講した先生が同じように校内研修で実施する

### センター主事のサポート内容

- ◆「対話」をベースにした校内研修会を一緒に構想
- ◆研修講座で使用したシートや資料をそのまま準備、活用
- ◆依頼時間に合わせたタイムテーブル(進行計画)の提案
- ◆当日は学校訪問しICTの活用フォローやファシリテート等のフォローにあたる
- ◆オンラインでの実施希望にも対応



校内研修で  
同僚と対話  
**学校**

今年度はサポート対象講座を限定していません。  
どの講座でもサポートを受けることができます。  
(一部サポートが難しい内容もありますのでご相談ください。)

### 「教職員研修会サポート」申込方法(※研修講座の受講前でも受講後でも申込できます)

- 1 日程調整・・・教頭先生から企画調査部へお電話いただき、日時等について調整。
- 2 申請書送付・・・申請書をHPからダウンロードいただき企画調査部へメールを送付。
- 3 研修会準備・・・担当主事と研修会の運営・内容を打合せ(センターから連絡がいきます)。
- 4 研修会当日・・・受講者が講師となり、研修会実施(担当主事がサポートに入ります)。
- 5 研修会后・・・アンケートをHPからダウンロードいただき企画調査部へメールを送付。

【担当】 長野県総合教育センター 企画調査部

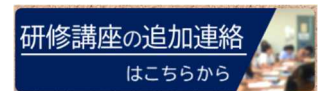
電話 0263-53-8802

電子メール [sogokyoiku-kikaku@pref.nagano.lg.jp](mailto:sogokyoiku-kikaku@pref.nagano.lg.jp)

# 受講の手引

## 講座内容・連絡

- (1) 各研修講座の「内容、連絡等」を必ず事前にお読みください。
- (2) 当センターのホームページに、追加連絡や講師の変更等についての情報を掲載する場合があります。申込み時に申請いただいた園代表アドレスへ連絡事項を送信する場合がありますので、ご確認ください。  
※ 当センターのホームページに掲載される追加連絡は「研修講座の追加連絡はこちらから」のバナー（右図）からご確認ください。
- (3) 受付終了時刻までに入室してください。それ以降は、遅刻になります。  
※ 研修講座の基本日程は p. 13 又は裏表紙を参照してください。
- (4) 欠席、遅刻、早退する場合は、必ず管理職を通じて申請をしてください（p. 14 参照）。
- (5) 体調がすぐれない場合には、無理をせず早めに管理職に申し出てください。



## 会場・受付

- (1) 各研修講座の会場は、当日、当センター入口の電子掲示板に表示されています。
- (2) 受付は電子掲示板に表示されている会場で行います。
- (3) 当センター以外の会場で行う研修講座については、詳細な通知が当センターのホームページに掲載されますので、そちらも確認してください。



## 磨かん共に

平成 8 年に総合教育センターが設立された際、センター設置の理念を込めて石碑に刻まれ、玄関前に設置されました。

学校教育に携わる者、生涯教育に携わる者、幅広く教育に関心をもつ者、いずれも教育への熱意と探究心をもつ者が共に集い研鑽する場でありたいとの願いが込められています。総合教育センター、生涯学習推進センターへお越しの際は、是非足を止めてご覧ください。

## はじめに

長野県教育委員会では、平成 25 年 11 月に「長野県教員研修体系」を策定し、長野県の教員に求められる 5 つの資質能力を示しました。そして、平成 28 年 11 月教育公務員特例法の一部改正を受けて「長野県教員育成指標」を策定しました。この育成指標は、教員が各ステージにおいて担う役割を明らかにするとともに、自らの職責や経験、適性に応じて効果的、継続的に学び続けることができるよう目安を示したものです。

これを受け、総合教育センターでは、キャリアステージに応じて総合的な教師力の向上を目指す指定研修と学校・園の学校力の向上および教師力の向上を目指す希望研修を提供します。

また、平成 29 年 3 月、平成 30 年 3 月に公示された学習指導要領を受けて、「主体的・対話的で深い学び」の視点による授業改善をすすめる研修を提供し、受講内容の帰校後の共有・活用にいたるまでをサポートします。

## I 指定研修

ここでは、総合教育センターで行う研修のみ説明しています。他の研修については、令和7年度版「研修の手引」を確認してください。「研修の手引」「様式」は、総合教育センターのホームページからダウンロードできます。  
(トップページ>研修>指定研修>初任者研修、キャリアアップ研修Ⅱ)

指定研修に関するご質問は、以下の担当課にお問い合わせください。

・幼稚園 → 学びの改革支援課      ・幼保連携型認定こども園 → こども・家庭課

### 1 初任者研修

令和7年度に採用された教員を対象とした悉皆の研修です。教育公務員としての自覚と使命感を養い、教育活動に必要な基礎的・基本的な知識及び技能と実践的指導力を身に付けるとともに、総合的な教師力の向上に繋がる、幅広い知見を得ることを目的とした研修を行います。

#### (1) 初任研スタート研修

申込みは不要です。詳細は4月に郵送される実施要項を確認してください。

| 初任者研修 幼稚園等・小学校・中学校・特別支援学校 総合教育センター研修 |                      |   |                     |   |          |                                                                                                                                                                                                                             |     |  |             |
|--------------------------------------|----------------------|---|---------------------|---|----------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----|--|-------------|
| キャリアステージ                             | 基礎形成期                |   |                     |   | 伸長期      |                                                                                                                                                                                                                             | 充実期 |  | 深化・貢献期／管理職期 |
|                                      |                      |   |                     |   |          |                                                                                                                                                                                                                             |     |  |             |
| 講座番号・講座名                             |                      |   |                     |   | 実施日      | 内容、連絡等                                                                                                                                                                                                                      |     |  |             |
| 1-1-01-01<br>初任研スタート研修               |                      |   |                     |   | 4月15日(火) | 教師の使命および任務を理解し、夢や希望を確認し合います。<br>講話「長野県の教師として期待すること」 県教育委員会教育長<br>講義「コンプライアンスとサービスの基本」 義務教育課管理係<br>講義「教員としてのあり方」<br>講師 伊那市教育委員会 教育長 福與 雅寿<br>講義「学級づくり授業づくりの基礎・基本Ⅰ」 学びの改革支援課<br>協議「学級づくり授業づくりの基礎・基本Ⅱ」 教育事務所<br>初任研ガイダンス 教職教育部 |     |  |             |
| 地域社会と<br>連携・協働                       | 目標実現に向け、<br>柔軟に対応する力 |   | 「教育のプロ」としての高度な知識や技能 |   |          |                                                                                                                                                                                                                             |     |  |             |
|                                      |                      |   | 学習指導                |   | 生徒指導     | 現代的な課題への対応                                                                                                                                                                                                                  |     |  |             |
|                                      | ③                    | ⑤ | ⑦                   | ⑧ | ⑪        | ⑫ ⑬ ⑭                                                                                                                                                                                                                       |     |  |             |
| ■持ち物 A4クリップボード、「初任者研修の手引」            |                      |   |                     |   |          |                                                                                                                                                                                                                             |     |  |             |

#### (2) 園外研修として選択できる研修

下の表の講座を、園外研修として選択することができます。受講する場合は、総合教育センターへ電子申請で申し込んでください(締切4月18日(金)) 申込み方法はp.10)。

| 講座番号      | 講座名                                 | 実施日      | 掲載ページ |
|-----------|-------------------------------------|----------|-------|
| 3-1-16-22 | 動ける体をつくる幼児期の運動指導 <長野県版運動プログラム普及講座A> | 10月7日(火) | 6     |
| 3-1-20-21 | 幼年教育 子どもの遊びと学びを支える ～実践を語り合い、支援を考える～ | 6月16日(月) | 7     |

#### (3) 欠席及び遅刻早退について

対象者が健康上のやむを得ない事由等で研修を欠席する場合は、園長は、電話にて教職教育部長(0263-53-8804)に連絡をした後、欠席・遅刻・早退に係る電子申請を行ってください(p.14参照)。また、電子申請送信直後の画面から出力可能なPDFファイル(様式第60号)を出力し、所属園で保管してください。関係市町村等に提出する書類については、「研修の手引」を確認してください。

なお、代替研修については、後日担当者から連絡します。

## 2 キャリアアップ研修Ⅱ

採用から10年目以上の教員を対象とした悉皆の研修です。これまでの教員としての実践を振り返り、意識の改革、視野の拡大及び専門性の向上をめざし、中堅教員として必要とされる資質の向上を図ります。

### (1) 全体研修

申込みは不要です。詳細は「研修の手引」を確認してください。

| キャリアアップ研修Ⅱ 幼稚園等・小学校・中学校・特別支援学校 共通必修研修 |   |                      |   |                     |   |          |   |                                                                                                                                                                                                                  |   |     |   |   |   |             |  |
|---------------------------------------|---|----------------------|---|---------------------|---|----------|---|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---|-----|---|---|---|-------------|--|
| キャリアステージ                              |   | 基礎形成期                |   |                     |   | 伸長期      |   |                                                                                                                                                                                                                  |   | 充実期 |   |   |   | 深化・貢献期／管理職期 |  |
|                                       |   |                      |   |                     |   |          |   |                                                                                                                                                                                                                  |   |     |   |   |   |             |  |
| 講座番号・講座名                              |   |                      |   |                     |   | 実施日      |   | 内容、連絡等                                                                                                                                                                                                           |   |     |   |   |   |             |  |
| 1-3-01-02<br>全体研修                     |   |                      |   |                     |   | 5月16日(金) |   | 講義・演習「非違行為防止とリスクマネジメント」<br>講師 京都教育大学 教授 榊原 禎宏<br>講義「なぜ今、学校・地域・家庭の連携なのか」 生涯学習課<br>協議「総合的な学習の時間・総合的な探究の時間について」 教職教育部<br>キャリアアップ研修Ⅱ オリエンテーション 教職教育部<br>演習「これまでの１０年間、これからの１０年間」 教職教育部<br>■持ち物及び詳細は、「研修の手引」を確認してください。 |   |     |   |   |   |             |  |
| 地域社会と<br>連携・協働                        |   | 目標実現に向け、<br>柔軟に対応する力 |   | 「教育のプロ」としての高度な知識や技能 |   |          |   |                                                                                                                                                                                                                  |   |     |   |   |   |             |  |
|                                       |   |                      |   | 学習指導                |   | 生徒指導     |   | 現代的な課題への対応                                                                                                                                                                                                       |   |     |   |   |   |             |  |
| ①                                     | ② | ③                    | ④ | ⑤                   | ⑥ | ⑦        | ⑧ | ⑨                                                                                                                                                                                                                | ⑩ | ⑪   | ⑫ | ⑬ | ⑭ |             |  |

### (2) 欠席及び遅刻早退について

対象者が健康上のやむを得ない事由等で研修を欠席する場合は、園長は、電話にて教職教育部長（0263 - 53 - 8804）に連絡をした後、欠席・遅刻・早退に係る電子申請を行ってください（p. 14 参照）。また、電子申請送信直後の画面から出力可能なPDF ファイル（様式第60号）を出力し、所属園で保管する他、関係市町村等に提出してください。

なお、代替研修については、後日担当者から連絡します。

### (3) 猶予について

猶予に関する詳細は「研修の手引」を確認してください。

## Ⅱ 希望研修

教科指導や生徒指導、学校運営に関わる知識・技能及び資質の向上又は課題の解決に向けて、指導の基礎・基本から専門性の深化まで各自のキャリアステージに合わせた研修講座を選択することができます。

### (1) 概要

| 研 修 分 野                                             | 対 象 者                                                                                                                                                      |
|-----------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 学校力の向上を目指す研修、<br>教科等教育研修、学校体育研修、<br>生徒指導研修、特別支援教育研修 | 受講を希望する教職員（育休中を含む）のうち、所属長が推薦し、<br>センター所長がその受講を決定した者。<br>・育休中の教職員が受講を希望する場合は、申込み前に所属長より、<br>企画調査部（0263 - 53 - 8802）へお問い合わせください。<br>・療休中の教職員の受講は、原則としてできません。 |

### (2) 希望研修受付に係る日程

- 4月 7日（月）希望研修申込受付開始
- 4月 18日（金）希望研修申込受付終了
- 5月 19日（月）「学校別受講決定者通知書」発送
- 5月 20日（火）追加募集開始
- 6月 2日（月）希望研修スタート

### (3) 受講費用について

講座受講料（資料代等）として1人1講座 1,000 円をいただきます。後日、園長あてに納付書を送付します。また、研修講座によっては材料費等が別途必要になる場合があります。詳細は次ページからの希望研修対象講座一覧表で確認してください。

### (4) 申込みについて

- ① 次ページからの希望研修対象講座一覧表の中から選んでください。受講する場合は、総合教育センターへ電子申請で申し込んでください（申込み方法は p. 10）。
- ② 希望研修は、1人3講座まで申し込むことができます。複数の研修講座を申し込む場合は、実施日が重複しないよう注意してください。また、他のスケジュールと重複することがないように、所属園の年間行事予定、指定研修日など十分確認してください。
- ③ 受講決定は、5月 19 日（月）に「学校別受講決定者通知書」を園長あてに発送しますので確認してください。受講希望者個人への通知は行いませんので、各園にて受講希望者への周知をお願いします。

### (5) 追加募集する研修講座について

- ① 申込み締切以降、追加募集する研修講座がある場合は、引き続き申込みを受付けます。追加募集する研修講座の一覧を、5月 20 日（火）に当センターのホームページへ掲載します。
- ② 追加募集講座への申込みは、(4)①と同様に行ってください。
- ③ 申込みは5月 20 日（火）から始まります。各講座の実施日の 10 日前までに申し込んでください。
- ④ 申込状況により、各講座の締切日より前に募集を終了する場合があります。

### (6) 欠席、遅刻・早退について

#### ① 欠席について

対象者が園行事や健康上のやむを得ない事由等により研修を欠席する場合、園長は、電話にて企画調査部（0263 - 53 - 8802）に連絡をした後、欠席・遅刻・早退に係る電子申請を行ってください（p. 14 参照）。その際、電子申請送信直後の画面から出力可能な PDF ファイル（様式第 71 号）を出力し、所属園で保管してください。欠席する教職員に代わり他の教職員が受講する場合、代理受講者についても申請してください。欠席しなければならないことが分かった時点で、できるだけ早く、当センターへの連絡、欠席・遅

刻・早退に係る電子申請を行ってください。

なお、材料費を必要とする研修講座では、止むを得ない事由等で欠席した場合も材料費を徴収させていただきます。所属園の園長を通じて連絡を取らせていただきますのでご承知おきください。

## ② 遅刻・早退について

園長は、電話にて企画調査部（0263 - 53 - 8802）に連絡をした後、欠席・遅刻・早退に係る電子申請を行ってください（p.14 参照）。その際、電子申請送信直後の画面から出力可能な PDF ファイル（様式第 71 号）を出力し、所属園で保管してください。

なお、体調不良等で、当日早退する場合は、当センターより園長へ電話にて連絡します。その場合は後日、欠席・遅刻・早退に係る電子申請を行ってください。

| 長野県総合教育センター研修講座 幼稚園・幼保連携型認定こども園・保育所等対象講座              |                  |                     |       |              |      |             |                       |    |    |    |                                                                                                                                                                                                                          |  |  |
|-------------------------------------------------------|------------------|---------------------|-------|--------------|------|-------------|-----------------------|----|----|----|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|--|
| 講座番号・講座名                                              |                  |                     |       |              |      |             | 実施日                   |    |    |    | 内容、連絡等                                                                                                                                                                                                                   |  |  |
| 3-1-01-01<br>小学校国語科の授業づくり基礎<br>～言語活動を通して育成する資質・能力～    |                  |                     |       |              |      |             | 6月20日(金)              |    |    |    | 学習指導要領や子どもの姿を基に、国語科における教材研究や単元・授業づくりについて考えます。<br>講義・演習1「ねらいを明確にした『話すこと・聞くこと』『書くこと』『読むこと』の指導について」<br>講義・演習2「魅力ある言語活動を土台とした単元づくり」<br>実践発表「魅力ある言語活動を土台とした単元づくり」                                                             |  |  |
| 地域社会と連携・協働                                            | 目標実現に向け、柔軟に対応する力 | 「教育のプロ」としての高度な知識や技能 |       | 学習指導         | 生徒指導 | 現代的な諸課題への対応 |                       |    |    |    |                                                                                                                                                                                                                          |  |  |
|                                                       |                  | ⑦⑧⑨                 |       |              |      |             |                       |    |    |    |                                                                                                                                                                                                                          |  |  |
| 基礎形成                                                  | 伸長               | 充実                  | 深化・貢献 | 幼小 - 義 - 特 - |      |             | 義初                    | 高初 | 義Ⅱ | 高Ⅱ | ■持ち物 担当学年の教科書、学習指導要領解説、授業の板書写真(A4判 同じもの5部)                                                                                                                                                                               |  |  |
|                                                       |                  |                     |       |              |      |             | ○                     |    |    |    |                                                                                                                                                                                                                          |  |  |
| 3-1-01-23<br>塩尻短歌館探訪<br>～短歌に親しむ芸術の秋～                  |                  |                     |       |              |      |             | 10月2日(木)<br>塩尻短歌館     |    |    |    | 「短歌のふるさと」にある塩尻短歌館を訪ね、近代短歌の流れを作った歌人たちの足跡をたどります。短歌づくりも楽しめます。短歌を通して、心と心のキャッチボールをしましょう。<br>講義「短歌が繋げた広丘 短歌でつなげる広丘」<br>演習「短歌づくり講座」<br>講師 塩尻短歌館 指導員 藤森 円                                                                        |  |  |
| 地域社会と連携・協働                                            | 目標実現に向け、柔軟に対応する力 | 「教育のプロ」としての高度な知識や技能 |       | 学習指導         | 生徒指導 | 現代的な諸課題への対応 |                       |    |    |    |                                                                                                                                                                                                                          |  |  |
|                                                       |                  | ⑦⑧⑨                 |       |              |      |             |                       |    |    |    |                                                                                                                                                                                                                          |  |  |
| 基礎形成                                                  | 伸長               | 充実                  | 深化・貢献 | 幼小中義高特専      |      |             | 義初                    | 高初 | 義Ⅱ | 高Ⅱ | ■集合場所等、詳細は別途Plant及びホームページにて連絡します。                                                                                                                                                                                        |  |  |
|                                                       |                  |                     |       |              |      |             | ○                     | ○  | ○  | ○  |                                                                                                                                                                                                                          |  |  |
| 3-1-01-24<br>書写・書道 基本<br>～子どもが喜びを感じる書写・書道～            |                  |                     |       |              |      |             | 12月5日(金)              |    |    |    | 子どもたちが書写・書道の力を伸ばし、達成感を得られる授業の在り方を、講義と実技演習を通して考えます。<br>講義「学習指導要領における書写・書道について」<br>「書写・書道の学習課題と学習内容」<br>演習「楷書・行書の基礎としての字形と動作」<br>講師 信州大学学術研究院教育学系 教授 小林 比出代                                                                |  |  |
| 地域社会と連携・協働                                            | 目標実現に向け、柔軟に対応する力 | 「教育のプロ」としての高度な知識や技能 |       | 学習指導         | 生徒指導 | 現代的な諸課題への対応 |                       |    |    |    |                                                                                                                                                                                                                          |  |  |
|                                                       |                  | ⑦⑧⑨                 |       |              |      |             |                       |    |    |    |                                                                                                                                                                                                                          |  |  |
| 基礎形成                                                  | 伸長               | 充実                  | 深化・貢献 | 幼小中義高特専      |      |             | 義初                    | 高初 | 義Ⅱ | 高Ⅱ | ■持ち物 書道用具一式、半紙50枚程度、使用している教科書、新聞紙、2B鉛筆                                                                                                                                                                                   |  |  |
|                                                       |                  |                     |       |              |      |             | ○                     | ○  | ○  | ○  |                                                                                                                                                                                                                          |  |  |
| 3-1-06-21<br>生活科 子どもの学びを捉える<br>～ただ一人を追いつけ、児童理解の力を高める～ |                  |                     |       |              |      |             | 10月3日(金)<br>塩尻市立片丘小学校 |    |    |    | 塩尻市立片丘小学校で生活科の授業を参観させていただきます。一人の子どもの活動を追い、その子どもの学びを捉えましょう。自分ができるように子どもの学びを捉えているか、語り合い、学びを支える教師の支援を考えます。<br>1 授業参観 一人の子どもを追い、画像記録を取ります。<br>2 子どもの事実から、子どもの学びを考え合います。<br>講師 福島大学人間発達文化学類附属学校臨床支援センター 教授 宗形 潤子              |  |  |
| 地域社会と連携・協働                                            | 目標実現に向け、柔軟に対応する力 | 「教育のプロ」としての高度な知識や技能 |       | 学習指導         | 生徒指導 | 現代的な諸課題への対応 |                       |    |    |    |                                                                                                                                                                                                                          |  |  |
|                                                       |                  | ⑧                   |       |              |      | ⑭           |                       |    |    |    |                                                                                                                                                                                                                          |  |  |
| 基礎形成                                                  | 伸長               | 充実                  | 深化・貢献 | 幼小中義 - 特 -   |      |             | 義初                    | 高初 | 義Ⅱ | 高Ⅱ | ■集合場所等、詳細は別途Plant及びホームページにて連絡します。                                                                                                                                                                                        |  |  |
|                                                       |                  |                     |       |              |      |             | ○                     |    | ○  |    |                                                                                                                                                                                                                          |  |  |
| 3-1-07-22<br>子どもから音楽を引き出す授業づくり<br>～鑑賞や音楽づくりの授業を中心に～   |                  |                     |       |              |      |             | 8月7日(木)               |    |    |    | 子どもたちから音楽を引き出し、見方・考え方を働かせた学びを支えるために、どのように授業の中に体を動かす活動を取り入れればよいか、模擬授業形式で体験的に学びます。また、それらを取り入れた鑑賞や創作の授業を構想し、今後の実践につなげていくことができるようにします。<br>講義・演習「子どもから音楽を引き出す授業づくり」<br>演習「体を動かす活動を取り入れた鑑賞や創作の授業づくり」<br>講師 筑波大学附属小学校 副校長 高倉 弘光 |  |  |
| 地域社会と連携・協働                                            | 目標実現に向け、柔軟に対応する力 | 「教育のプロ」としての高度な知識や技能 |       | 学習指導         | 生徒指導 | 現代的な諸課題への対応 |                       |    |    |    |                                                                                                                                                                                                                          |  |  |
|                                                       |                  | ⑦⑧                  |       |              |      | ⑭           |                       |    |    |    |                                                                                                                                                                                                                          |  |  |
| 基礎形成                                                  | 伸長               | 充実                  | 深化・貢献 | 幼小中義高特 -     |      |             | 義初                    | 高初 | 義Ⅱ | 高Ⅱ | ■服装 動きやすい服装                                                                                                                                                                                                              |  |  |
|                                                       |                  |                     |       |              |      |             | ○                     | ○  | ○  | ○  |                                                                                                                                                                                                                          |  |  |
| 3-1-14-22<br>図書館教育<br>～学校図書館を活用した探究的な学びの創造～           |                  |                     |       |              |      |             | 11月14日(金)<br>塩尻市立図書館  |    |    |    | 塩尻市立図書館を会場に、学校図書館を活用した探究的な学びについて考えます。また、調べ学習を行うことを通して、児童・生徒に「思考力・判断力・表現力等」を育む活動について考えます。<br>講義・演習「探究的な学びにおける調べ学習の意義と進め方」<br>講義・演習「学校図書館を活用した探究的な学びの創造」<br>講師 放送大学 客員准教授 塩谷 京子                                            |  |  |
| 地域社会と連携・協働                                            | 目標実現に向け、柔軟に対応する力 | 「教育のプロ」としての高度な知識や技能 |       | 学習指導         | 生徒指導 | 現代的な諸課題への対応 |                       |    |    |    |                                                                                                                                                                                                                          |  |  |
|                                                       |                  | ⑦⑧                  |       |              |      | ⑭           |                       |    |    |    |                                                                                                                                                                                                                          |  |  |
| 基礎形成                                                  | 伸長               | 充実                  | 深化・貢献 | 幼小中義高特 -     |      |             | 義初                    | 高初 | 義Ⅱ | 高Ⅱ | ■集合場所等、詳細は別途Plant及びホームページにて連絡します。                                                                                                                                                                                        |  |  |
|                                                       |                  |                     |       |              |      |             | ○                     | ○  | ○  | ○  |                                                                                                                                                                                                                          |  |  |

| 長野県総合教育センター研修講座 幼稚園・幼保連携型認定こども園・保育所等対象講座                             |                  |                     |       |               |   |                               |    |      |             |                                                                                                                                                                                                                          |  |  |
|----------------------------------------------------------------------|------------------|---------------------|-------|---------------|---|-------------------------------|----|------|-------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|--|
| 講座番号・講座名                                                             |                  |                     |       |               |   | 実施日                           |    |      |             | 内容、連絡等                                                                                                                                                                                                                   |  |  |
| 3-1-15-21<br>総合的な学習の時間<br>～子どもの探究的な学びを支える教師の支援～                      |                  |                     |       |               |   | 9月30日(火)                      |    |      |             | 実践をもとに、探究的な学びを支える教師の支援について考え合います。前期の実践を振り返り、後期の方向を見いだしましょう。<br>1 実践から学ぶ<br>子どもの学びの姿をもとに、自分ならどのような支援をするか考え合います。<br>2 省察 1を踏まえ、自身の前期の実践を捉え直します。<br>3 今後に向けて 後期の展開や支援の方向を考えます。                                              |  |  |
| 地域社会と連携・協働                                                           | 目標実現に向け、柔軟に対応する力 | 「教育のプロ」としての高度な知識や技能 |       |               |   | 学習指導                          |    | 生徒指導 | 現代的な諸課題への対応 |                                                                                                                                                                                                                          |  |  |
|                                                                      |                  |                     | ⑥     | ⑧             |   |                               |    |      |             | ⑭                                                                                                                                                                                                                        |  |  |
| 基礎形成                                                                 | 伸長               | 充実                  | 深化・貢献 | 幼 小 中 義 - 特 - |   | 義初                            | 高初 | 義Ⅱ   | 高Ⅱ          | ■持ち物 今年度の総合的な学習の時間の実践資料1部(子どもの学びの足跡が分かるもの)                                                                                                                                                                               |  |  |
|                                                                      |                  |                     |       |               |   | ○                             |    | ○    |             |                                                                                                                                                                                                                          |  |  |
| 3-1-16-04<br>みんなではじめる パラリンピック教育<br>～共生社会の実現に向けて～                     |                  |                     |       |               |   | 6月13日(金)<br>塩尻市<br>ユメックスアリーナ  |    |      |             | 冬季パラリンピックメダリストの加藤正さんの講義をお聞きし、パラリンピック教育について考えます。また、パラリンピック種目を体験し、各種目の楽しさと工夫の仕方を実習します。共生社会の実現に向けた取り組みのヒントが詰まった講座です。<br>講義「パラリンピック教育を実践するために」<br>実習「パラリンピック種目を体験しよう」<br>講師 パラリンピアン 加藤 正                                     |  |  |
| 地域社会と連携・協働                                                           | 目標実現に向け、柔軟に対応する力 | 「教育のプロ」としての高度な知識や技能 |       |               |   | 学習指導                          |    | 生徒指導 | 現代的な諸課題への対応 |                                                                                                                                                                                                                          |  |  |
|                                                                      |                  |                     | ⑦     | ⑧             |   |                               |    |      |             | ⑬                                                                                                                                                                                                                        |  |  |
| 基礎形成                                                                 | 伸長               | 充実                  | 深化・貢献 | 幼 小 中 義 高 特 専 |   | 義初                            | 高初 | 義Ⅱ   | 高Ⅱ          | ■持ち物 運動着、体育館用シューズ、タオル、飲み物                                                                                                                                                                                                |  |  |
|                                                                      |                  |                     |       |               |   | ○                             | ○  | ○    | ○           |                                                                                                                                                                                                                          |  |  |
| 3-1-16-07<br>幼少期の運動能力を伸ばすパルシュレ<br>～ドイツで生まれた子どものためのボール遊び～             |                  |                     |       |               |   | 7月1日(火)<br>佐久市<br>長野県立武道館     |    |      |             | 様々なボールを使った簡単な動きを行うことで、運動好きな子どもの成長を促し、笑顔と笑い声があふれる活動が広がります。幼少期の子どもを指導するスポーツ指導者や、子どもの発達段階における特性に応じた運動への動機づけを学ぶ指導者にお勧めの講座です。<br>講義「パルシュレの背景と指導理念」<br>実習「パルシュレ&ミニパルシュレ実技体験」<br>講師 NPO法人パルシュレジャパン認定団体アドバイザー 理事 福土 唯男           |  |  |
| 地域社会と連携・協働                                                           | 目標実現に向け、柔軟に対応する力 | 「教育のプロ」としての高度な知識や技能 |       |               |   | 学習指導                          |    | 生徒指導 | 現代的な諸課題への対応 |                                                                                                                                                                                                                          |  |  |
|                                                                      |                  |                     | ⑦     | ⑧             |   |                               |    |      |             | ⑬                                                                                                                                                                                                                        |  |  |
| 基礎形成                                                                 | 伸長               | 充実                  | 深化・貢献 | 幼 小 中 義 高 特 専 |   | 義初                            | 高初 | 義Ⅱ   | 高Ⅱ          | ■持ち物 運動着、体育館用シューズ、飲み物、タオル                                                                                                                                                                                                |  |  |
|                                                                      |                  |                     |       |               |   | ○                             | ○  | ○    | ○           |                                                                                                                                                                                                                          |  |  |
| 3-1-16-10<br>体育・保健体育が楽しくなる！全ての児童生徒のための授業づくり<br>～体育・保健体育指導力向上研修(小・中)～ |                  |                     |       |               |   | 7月11日(金)<br>塩尻市<br>ユメックスアリーナ  |    |      |             | この講座は、小学校・中学校の各領域における授業づくりや評価などのポイントについて、全国研修会での伝達に基づいた最新の指導法や実践を学ぶことのできる講座です。領域は、小学校が【低学年の運動遊び・陸上運動系・水泳運動系】、中学校が【体づくり運動・ダンス・武道(柔道)】を扱い、校種に分かれた研修になります。(本講座は「長野県小中学校体育実技指導者講習会」を兼ねています。)<br>講師 スポーツ庁主催 体育・保健体育指導力向上研修受講者 |  |  |
| 地域社会と連携・協働                                                           | 目標実現に向け、柔軟に対応する力 | 「教育のプロ」としての高度な知識や技能 |       |               |   | 学習指導                          |    | 生徒指導 | 現代的な諸課題への対応 |                                                                                                                                                                                                                          |  |  |
|                                                                      |                  |                     | ⑦     | ⑧             | ⑨ |                               |    |      |             |                                                                                                                                                                                                                          |  |  |
| 基礎形成                                                                 | 伸長               | 充実                  | 深化・貢献 | 幼 小 中 義 高 - 専 |   | 義初                            | 高初 | 義Ⅱ   | 高Ⅱ          | ■持ち物 運動着、体育館シューズ、飲み物、タオル                                                                                                                                                                                                 |  |  |
|                                                                      |                  |                     |       |               |   |                               |    |      |             |                                                                                                                                                                                                                          |  |  |
| 3-1-16-12<br>インクルーシブ体育<br>～アダプテッド・スポーツから広がる体育授業～                     |                  |                     |       |               |   | 8月6日(水)<br>塩尻市<br>ユメックスアリーナ   |    |      |             | 児童・生徒一人一人の発達状況や身体条件に合わせて行う「アダプテッド・スポーツ」の考え方と、運動やスポーツの楽しみ方を広げる指導の視点を学ぶことができる講座です。合理的配慮に基づいた体育授業について考えます。<br>講義「アダプテッド・スポーツと学校教育の接点」<br>実習「アダプテッド・スポーツの体験と理論及び実践」<br>講師 東海大学 教授 内田 匡輔                                      |  |  |
| 地域社会と連携・協働                                                           | 目標実現に向け、柔軟に対応する力 | 「教育のプロ」としての高度な知識や技能 |       |               |   | 学習指導                          |    | 生徒指導 | 現代的な諸課題への対応 |                                                                                                                                                                                                                          |  |  |
|                                                                      |                  |                     | ⑦     | ⑧             | ⑨ |                               |    |      |             | ⑬                                                                                                                                                                                                                        |  |  |
| 基礎形成                                                                 | 伸長               | 充実                  | 深化・貢献 | 幼 小 中 義 高 特 専 |   | 義初                            | 高初 | 義Ⅱ   | 高Ⅱ          | ■持ち物 運動着、体育館用シューズ、タオル、飲み物                                                                                                                                                                                                |  |  |
|                                                                      |                  |                     |       |               |   | ○                             | ○  | ○    | ○           |                                                                                                                                                                                                                          |  |  |
| 3-1-16-13<br>信州の山で学ぼう<br>～硫黄岳2,760m～                                 |                  |                     |       |               |   | 8月7日(木)<br>茅野市<br>硫黄岳         |    |      |             | 教職員等が、学校登山でよく登られている八ヶ岳連峰にある硫黄岳(2,760m)を登山することで、登山の基礎的知識や技能を実践的に身につけます。併せて、硫黄岳周辺の地形や動植物について学びます。<br>(雨天などで登山ができない場合は、本講座は中止になります。)<br>講師 長野県山岳総合センター 職員                                                                   |  |  |
| 地域社会と連携・協働                                                           | 目標実現に向け、柔軟に対応する力 | 「教育のプロ」としての高度な知識や技能 |       |               |   | 学習指導                          |    | 生徒指導 | 現代的な諸課題への対応 |                                                                                                                                                                                                                          |  |  |
|                                                                      | ②                |                     | ④     | ⑤             | ⑥ |                               |    |      |             | ⑪                                                                                                                                                                                                                        |  |  |
| 基礎形成                                                                 | 伸長               | 充実                  | 深化・貢献 | 幼 小 中 義 高 特 専 |   | 義初                            | 高初 | 義Ⅱ   | 高Ⅱ          | ■持ち物 登山用具一式、山岳総合保険料・テキスト代(約400円)、飲み物                                                                                                                                                                                     |  |  |
|                                                                      |                  |                     |       |               |   |                               |    |      |             |                                                                                                                                                                                                                          |  |  |
| 3-1-16-15<br>子どもの からだづくり 心づくり<br>～現代の子どもの育ちについて～                     |                  |                     |       |               |   | 9月1日(月)                       |    |      |             | 「子どもの からだづくり 心づくり」をテーマに先生方が日頃感じている「実感」や「事実」をもとに子どもたちの「育ち」について考えます。子どもたちが健やかに成長できるよう、どのような「環境」が大切なのかを学ぶことができます。幼保・小・中・高の保健体育・養護教諭の先生方には、ぜひ受講していただきたい講座です。<br>講師 日本体育大学 体育学部長 健康学科 教授 野井 真吾                                |  |  |
| 地域社会と連携・協働                                                           | 目標実現に向け、柔軟に対応する力 | 「教育のプロ」としての高度な知識や技能 |       |               |   | 学習指導                          |    | 生徒指導 | 現代的な諸課題への対応 |                                                                                                                                                                                                                          |  |  |
|                                                                      | ③                | ④                   |       |               |   |                               |    | ⑩    | ⑪           |                                                                                                                                                                                                                          |  |  |
| 基礎形成                                                                 | 伸長               | 充実                  | 深化・貢献 | 幼 小 中 義 高 特 専 |   | 義初                            | 高初 | 義Ⅱ   | 高Ⅱ          | ■持ち物 筆記用具                                                                                                                                                                                                                |  |  |
|                                                                      |                  |                     |       |               |   | ○                             | ○  | ○    | ○           |                                                                                                                                                                                                                          |  |  |
| 3-1-16-19<br>実践！障がいのある子どもの発達を育む運動遊び<br>～自立活動に活かすムーブメント教育・療法～         |                  |                     |       |               |   | 9月11日(木)<br>千曲市<br>ことぶきアリーナ千曲 |    |      |             | 障がいに応じた運動や遊びと指導の工夫について、講義と実習を通して学ぶことができます。子どもたちの「楽しい」「やりたい」を引き出すヒントがたくさん詰まった講座です。特に、特別支援学級や特別支援学校の教員の受講をお勧めします。<br>講師 上田短期大学 准教授 大塚 美奈子<br>長野県障がい者福祉センター スポーツ課 課長 太田 澄人                                                  |  |  |
| 地域社会と連携・協働                                                           | 目標実現に向け、柔軟に対応する力 | 「教育のプロ」としての高度な知識や技能 |       |               |   | 学習指導                          |    | 生徒指導 | 現代的な諸課題への対応 |                                                                                                                                                                                                                          |  |  |
|                                                                      |                  |                     | ⑦     | ⑧             |   |                               |    |      |             | ⑬                                                                                                                                                                                                                        |  |  |
| 基礎形成                                                                 | 伸長               | 充実                  | 深化・貢献 | 幼 小 中 義 高 特 専 |   | 義初                            | 高初 | 義Ⅱ   | 高Ⅱ          | ■持ち物 運動着、体育館用シューズ、飲み物、タオル                                                                                                                                                                                                |  |  |
|                                                                      |                  |                     |       |               |   | ○                             | ○  | ○    | ○           |                                                                                                                                                                                                                          |  |  |
| 3-1-16-22<br>動ける体をつくる幼児期の運動指導<br>〈長野県版運動プログラム普及講座A〉                  |                  |                     |       |               |   | 10月7日(火)<br>安曇野市<br>三郷文化公園体育館 |    |      |             | 幼児期の子どもの発達段階を踏まえ、楽しい運動遊びを通じて無理なく段階的に「跳躍力」「支持力」「懸垂力」を高め、逆上がり・開脚跳び・側方倒立回転・縄跳びができるようになる指導法について学ぶことができます。<br>講義「今、子どもの教育に必要なこと ～脳の発達と子どもの運動～」<br>実習「長野県版幼児期運動プログラムの実際」<br>講師 松本短期大学 名誉教授 柳澤 秋孝                               |  |  |
| 地域社会と連携・協働                                                           | 目標実現に向け、柔軟に対応する力 | 「教育のプロ」としての高度な知識や技能 |       |               |   | 学習指導                          |    | 生徒指導 | 現代的な諸課題への対応 |                                                                                                                                                                                                                          |  |  |
|                                                                      |                  |                     | ⑦     | ⑧             | ⑨ |                               |    |      |             |                                                                                                                                                                                                                          |  |  |
| 基礎形成                                                                 | 伸長               | 充実                  | 深化・貢献 | 幼 小 - 義 - 特 - |   | 義初                            | 高初 | 義Ⅱ   | 高Ⅱ          | ■持ち物 運動着、体育館用シューズ、タオル、飲み物                                                                                                                                                                                                |  |  |
|                                                                      |                  |                     |       |               |   | ○                             |    | ○    |             |                                                                                                                                                                                                                          |  |  |

| 長野県総合教育センター一研修講座 幼稚園・幼保連携型認定こども園・保育所等対象講座                     |                  |      |   |      |   |             |                                   |    |    |    |                                  |  |  |                                                                                                                                                                                                                              |  |
|---------------------------------------------------------------|------------------|------|---|------|---|-------------|-----------------------------------|----|----|----|----------------------------------|--|--|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|
| 講座番号・講座名                                                      |                  |      |   |      |   |             | 実施日                               |    |    |    |                                  |  |  | 内容、連絡等                                                                                                                                                                                                                       |  |
| 3-1-16-27<br>運動遊びの玉手箱<br>～子どもの笑顔を引き出そう～                       |                  |      |   |      |   |             | 10月23日(木)<br>長野市<br>長野短期大学体育館     |    |    |    |                                  |  |  | 小学校期の子どもに向けた、遊びの要素を取り入れた楽しい運動とその指導法を学ぶことができる講座です。体育授業だけでなく、全校運動や特別活動など様々な場面で活かせる運動がたくさんあり、体育を専門としない方や運動指導に自信をつけたい方にお勧めです。講義「幼児・児童期に体を動かす楽しさを！」<br>実習「多様な運動遊びの実際」<br>講師 長野短期大学 准教授 白金 俊二                                      |  |
| 地域社会と連携・協働                                                    | 目標実現に向け、柔軟に対応する力 | 学習指導 |   | 生徒指導 |   | 現代的な諸課題への対応 | 義初                                | 高初 | 義Ⅱ | 高Ⅱ | ■持ち物 運動着、体育館用シューズ、タオル、飲み物        |  |  |                                                                                                                                                                                                                              |  |
|                                                               |                  |      | ⑦ | ⑧    |   |             | ○                                 |    | ○  |    |                                  |  |  |                                                                                                                                                                                                                              |  |
| 基礎形成 伸長 充実 深化・貢献                                              |                  |      |   |      |   |             | 幼 小 - 義 - 特 -                     |    |    |    |                                  |  |  |                                                                                                                                                                                                                              |  |
| 3-1-16-30<br>子どもが夢になる 縄跳びや運動遊びの指導法<br>～段階的な指導を大切にしたい授業づくり～    |                  |      |   |      |   |             | 11月13日(木)<br>朝日村農業者<br>トレーニングセンター |    |    |    |                                  |  |  | 画用紙や割り箸などを使って子どもたちが運動遊びをすることが<br>できる楽しい教材を実際に作って遊びます。また、一人で行う短縄<br>やグループで行う長縄の様々な跳び方、ダブルダッチの跳び方など<br>子どもが夢になる縄跳びの指導法を学ぶことができます。<br>講義「縄跳びや運動遊びの楽しさと運動としての考え方」<br>実習「縄跳び運動の実際と楽しい教具づくり」<br>講師 塩尻市立広丘小学校 教諭 齊藤 博正              |  |
| 地域社会と連携・協働                                                    | 目標実現に向け、柔軟に対応する力 | 学習指導 |   | 生徒指導 |   | 現代的な諸課題への対応 | 義初                                | 高初 | 義Ⅱ | 高Ⅱ | ■持ち物 運動着、体育館用シューズ、飲み物、タオル、短縄、はさみ |  |  |                                                                                                                                                                                                                              |  |
|                                                               |                  |      | ⑦ | ⑧    | ⑨ |             | ○                                 |    | ○  |    |                                  |  |  |                                                                                                                                                                                                                              |  |
| 基礎形成 伸長 充実 深化・貢献                                              |                  |      |   |      |   |             | 幼 小 中 義 - 特 -                     |    |    |    |                                  |  |  |                                                                                                                                                                                                                              |  |
| 初任者園外研修対象 3-1-20-21<br>幼児教育 子どもの遊びと学びを支える<br>～実践を語り合い、支援を考える～ |                  |      |   |      |   |             | 6月16日(月)                          |    |    |    |                                  |  |  | 校種を超えて語り合い、自身の実践を省察し、学び合います。資料の読みを共有しながら、幼年期の子どもの遊びと学びを支える支援について考え、今後の実践の方向を見いだししょう。<br>1 実践を振り返り、自身が大切にしていることを捉えます。<br>2 幼年期に大切にしたいこと、今後の支援の方向を考えます。<br>講師 福井大学大学院福井大学・岐阜聖徳学園大学・富山国際大学<br>連合教職開発研究科(連合教職大学院) 教授 岸野 麻衣       |  |
| 地域社会と連携・協働                                                    | 目標実現に向け、柔軟に対応する力 | 学習指導 |   | 生徒指導 |   | 現代的な諸課題への対応 | 義初                                | 高初 | 義Ⅱ | 高Ⅱ | ■持ち物 子どもの遊びや学びの様子の写真数枚を1部ずつ      |  |  |                                                                                                                                                                                                                              |  |
|                                                               |                  |      | ⑥ | ⑧    |   | ⑭           | ○                                 |    | ○  |    |                                  |  |  |                                                                                                                                                                                                                              |  |
| 基礎形成 伸長 充実 深化・貢献                                              |                  |      |   |      |   |             | 幼 小 中 義 高 特 専                     |    |    |    |                                  |  |  |                                                                                                                                                                                                                              |  |
| 3-2-03-21<br>学校と社会がつながるキャリア教育<br>～学習意欲の向上を目指す地域とのつながりの構築～     |                  |      |   |      |   |             | 8月7日(木)                           |    |    |    |                                  |  |  | 学習意欲の向上につながるキャリア教育の本質を考えます。<br>講義・演習「教室と社会がつながれば学習意欲は向上する」<br>講師 文部科学省初等中等教育局 教科調査官<br>東北福祉大学 教授 長田 徹<br>講義「長野県のキャリア教育の現状とこれからのキャリア教育」<br>学びの改革支援課指導主事<br>実践発表・演習「各校の取組事例から、地域素材をいかしたキャリア教育を考える」 小・中・高等学校実践発表校               |  |
| 地域社会と連携・協働                                                    | 目標実現に向け、柔軟に対応する力 | 学習指導 |   | 生徒指導 |   | 現代的な諸課題への対応 | 義初                                | 高初 | 義Ⅱ | 高Ⅱ | ■持ち物 なし                          |  |  |                                                                                                                                                                                                                              |  |
|                                                               | ②                |      | ⑥ | ⑦    | ⑨ | ⑩           | ○                                 | ○  | ○  | ○  |                                  |  |  |                                                                                                                                                                                                                              |  |
| 基礎形成 伸長 充実 深化・貢献                                              |                  |      |   |      |   |             | 幼 小 中 義 高 特 専                     |    |    |    |                                  |  |  |                                                                                                                                                                                                                              |  |
| 3-2-04-22<br>学校組織マネジメント応用Ⅱ<br>～教育法規と学校運営～                     |                  |      |   |      |   |             | 12月5日(金)                          |    |    |    |                                  |  |  | 教育法規の視点から、学校組織マネジメントのあり方について理解を深め、事例をもとに危機を未然に防ぐための危機管理について考えます。<br>講義・演習「2025-教育法規と学校運営<br>～スクール・コンプライアンスの視点から～」<br>講師 放送大学 客員教授 坂田 仰                                                                                       |  |
| 地域社会と連携・協働                                                    | 目標実現に向け、柔軟に対応する力 | 学習指導 |   | 生徒指導 |   | 現代的な諸課題への対応 | 義初                                | 高初 | 義Ⅱ | 高Ⅱ | ■持ち物 なし                          |  |  |                                                                                                                                                                                                                              |  |
|                                                               | ③                | ④    | ⑤ |      |   | ⑩           | ⑪                                 |    | ⑬  |    |                                  |  |  |                                                                                                                                                                                                                              |  |
| 基礎形成 伸長 充実 深化・貢献                                              |                  |      |   |      |   |             | 幼 小 中 義 高 特 専                     |    |    |    |                                  |  |  |                                                                                                                                                                                                                              |  |
| 3-2-04-23<br>学校組織が駆動するICT活用の可能性<br>～チーム学校につなげる実践のアイデア～        |                  |      |   |      |   |             | 7月4日(金)                           |    |    |    |                                  |  |  | 学校改革、組織づくりには職員同士の横のつながりが何より大切です。そして今、校内の先生方の思い、願い、実践等をタイムリーに共有しながら自校の強みを伸ばすために、ICTを効果的に活用している学校が増えてきています。「チーム学校」を合言葉にICTの柔軟な活用方法に学び合いませんか。<br>実践発表「オンラインチャットを活用した教師の学び合い」<br>講義・演習「働き方改革につなげる校務DXの推進」<br>講師 文部科学省初等中等教育局 専門官 |  |
| 地域社会と連携・協働                                                    | 目標実現に向け、柔軟に対応する力 | 学習指導 |   | 生徒指導 |   | 現代的な諸課題への対応 | 義初                                | 高初 | 義Ⅱ | 高Ⅱ | ■持ち物 なし                          |  |  |                                                                                                                                                                                                                              |  |
|                                                               |                  | ④    |   |      |   | ⑫           |                                   |    | ○  | ○  |                                  |  |  |                                                                                                                                                                                                                              |  |
| 基礎形成 伸長 充実 深化・貢献                                              |                  |      |   |      |   |             | 幼 小 中 義 高 特 専                     |    |    |    |                                  |  |  |                                                                                                                                                                                                                              |  |
| 3-2-05-21<br>学校ぐるみで取り組むカリキュラム・マネジメント                          |                  |      |   |      |   |             | 6月27日(金)                          |    |    |    |                                  |  |  | カリキュラム・マネジメントの理論や実践について、講義・演習を通して学びます。<br>講義「カリキュラム・マネジメントの理論と方法」<br>演習「自校のカリキュラム・マネジメントの把握と改善」<br>講師 甲南女子大学 教授 村川 雅弘<br>演習・情報交換「自校の課題を把握し、改善のための取組を考える」                                                                     |  |
| 地域社会と連携・協働                                                    | 目標実現に向け、柔軟に対応する力 | 学習指導 |   | 生徒指導 |   | 現代的な諸課題への対応 | 義初                                | 高初 | 義Ⅱ | 高Ⅱ | ■持ち物 学校要覧もしくはグランドデザイン4部          |  |  |                                                                                                                                                                                                                              |  |
|                                                               |                  |      | ⑥ |      |   | ⑭           |                                   |    | ○  | ○  |                                  |  |  |                                                                                                                                                                                                                              |  |
| 基礎形成 伸長 充実 深化・貢献                                              |                  |      |   |      |   |             | 幼 小 中 義 高 特 専                     |    |    |    |                                  |  |  |                                                                                                                                                                                                                              |  |
| 3-6-03-25<br>特別支援教育の授業づくりⅤ<br>～一緒に楽しもう！障がいのある子の音楽～            |                  |      |   |      |   |             | 9月2日(火)                           |    |    |    |                                  |  |  | 知的障がいのある児童・生徒の音楽の授業について、明日から使える引き出しを増やせる講座です。実際に楽器に触れたり、音を奏でたりしてワークショップを楽しみながら、音楽を通して発達を促していく理論や支援方法を学びましょう。<br>講義・演習「障がいのある子の音楽」<br>講師 長野医療衛生専門学校 音楽療法士 高橋 和奈枝                                                              |  |
| 地域社会と連携・協働                                                    | 目標実現に向け、柔軟に対応する力 | 学習指導 |   | 生徒指導 |   | 現代的な諸課題への対応 | 義初                                | 高初 | 義Ⅱ | 高Ⅱ | ■服装 動きやすい服装<br>■持ち物 飲み物          |  |  |                                                                                                                                                                                                                              |  |
|                                                               |                  |      | ⑦ | ⑧    |   |             | ○                                 |    |    |    |                                  |  |  |                                                                                                                                                                                                                              |  |
| 基礎形成 伸長 充実 深化・貢献                                              |                  |      |   |      |   |             | 幼 小 中 義 - 特 -                     |    |    |    |                                  |  |  |                                                                                                                                                                                                                              |  |
| 3-6-04-23<br>発達と行動を踏まえた支援<br>～事例から学ぼう！応用行動分析～                 |                  |      |   |      |   |             | 10月24日(金)                         |    |    |    |                                  |  |  | 「行動問題」を「行動の原因を人の側に求めず、環境との相互作用の中に求める」応用行動分析の視点で捉え、周囲の対応を含め、支援の方法について学びます。<br>講義・演習「行動問題の捉え方と支援～応用行動分析の基礎～」<br>講師 群馬大学 教授 霜田 浩信                                                                                               |  |
| 地域社会と連携・協働                                                    | 目標実現に向け、柔軟に対応する力 | 学習指導 |   | 生徒指導 |   | 現代的な諸課題への対応 | 義初                                | 高初 | 義Ⅱ | 高Ⅱ | ■持ち物 なし                          |  |  |                                                                                                                                                                                                                              |  |
|                                                               |                  |      |   | ⑩    |   |             | ○                                 |    | ○  |    |                                  |  |  |                                                                                                                                                                                                                              |  |
| 基礎形成 伸長 充実 深化・貢献                                              |                  |      |   |      |   |             | 幼 小 中 義 - 特 -                     |    |    |    |                                  |  |  |                                                                                                                                                                                                                              |  |

長野県総合教育センター研修講座 幼稚園・幼保連携型認定こども園・保育所等対象講座

| 講座番号・講座名                                                  |                  |                     |       |      | 実施日                                      |             |    |    |  |
|-----------------------------------------------------------|------------------|---------------------|-------|------|------------------------------------------|-------------|----|----|--|
| 3-6-04-24<br>「自立」を育む特性に応じた支援<br>～子ども・保護者の困りを捉え 支援を考える～    |                  |                     |       |      | 11月11日(火)                                |             |    |    |  |
| 地域社会と連携・協働                                                | 目標実現に向け、柔軟に対応する力 | 「教育のプロ」としての高度な知識や技能 |       | 学習指導 | 生徒指導                                     | 現代的な諸課題への対応 |    |    |  |
|                                                           |                  |                     |       |      |                                          |             |    |    |  |
| 基礎形成                                                      | 伸長               | 充実                  | 深化・貢献 |      |                                          |             |    |    |  |
|                                                           |                  |                     |       |      | 義初                                       | 高初          | 義Ⅱ | 高Ⅱ |  |
|                                                           |                  |                     |       |      | ○                                        | ○           | ○  | ○  |  |
| 3-7-02-22<br>発達と教育〔発達心理学〕                                 |                  |                     |       |      | 8月26日(火)<br>信州大学<br>松本キャンパス              |             |    |    |  |
| 地域社会と連携・協働                                                | 目標実現に向け、柔軟に対応する力 | 「教育のプロ」としての高度な知識や技能 |       | 学習指導 | 生徒指導                                     | 現代的な諸課題への対応 |    |    |  |
|                                                           |                  |                     |       |      |                                          |             |    |    |  |
| 基礎形成                                                      | 伸長               | 充実                  | 深化・貢献 |      |                                          |             |    |    |  |
|                                                           |                  |                     |       |      | 義初                                       | 高初          | 義Ⅱ | 高Ⅱ |  |
|                                                           |                  |                     |       |      |                                          |             |    |    |  |
| 3-7-02-23<br>発達と教育〔教育心理学〕                                 |                  |                     |       |      | 8月27日(水)<br>信州大学<br>松本キャンパス              |             |    |    |  |
| 地域社会と連携・協働                                                | 目標実現に向け、柔軟に対応する力 | 「教育のプロ」としての高度な知識や技能 |       | 学習指導 | 生徒指導                                     | 現代的な諸課題への対応 |    |    |  |
|                                                           |                  |                     |       |      |                                          |             |    |    |  |
| 基礎形成                                                      | 伸長               | 充実                  | 深化・貢献 |      |                                          |             |    |    |  |
|                                                           |                  |                     |       |      | 義初                                       | 高初          | 義Ⅱ | 高Ⅱ |  |
|                                                           |                  |                     |       |      |                                          |             |    |    |  |
| 3-7-02-24<br>発達と教育〔学校心理学〕                                 |                  |                     |       |      | 8月28日(木)<br>信州大学<br>松本キャンパス              |             |    |    |  |
| 地域社会と連携・協働                                                | 目標実現に向け、柔軟に対応する力 | 「教育のプロ」としての高度な知識や技能 |       | 学習指導 | 生徒指導                                     | 現代的な諸課題への対応 |    |    |  |
|                                                           |                  |                     |       |      |                                          |             |    |    |  |
| 基礎形成                                                      | 伸長               | 充実                  | 深化・貢献 |      |                                          |             |    |    |  |
|                                                           |                  |                     |       |      | 義初                                       | 高初          | 義Ⅱ | 高Ⅱ |  |
|                                                           |                  |                     |       |      |                                          |             |    |    |  |
| 3-7-02-25<br>教育の思想と歴史                                     |                  |                     |       |      | 9月4日(木)<br>信州大学<br>松本キャンパス               |             |    |    |  |
| 地域社会と連携・協働                                                | 目標実現に向け、柔軟に対応する力 | 「教育のプロ」としての高度な知識や技能 |       | 学習指導 | 生徒指導                                     | 現代的な諸課題への対応 |    |    |  |
|                                                           |                  |                     |       |      |                                          |             |    |    |  |
| 基礎形成                                                      | 伸長               | 充実                  | 深化・貢献 |      |                                          |             |    |    |  |
|                                                           |                  |                     |       |      | 義初                                       | 高初          | 義Ⅱ | 高Ⅱ |  |
|                                                           |                  |                     |       |      |                                          |             |    |    |  |
| 3-7-02-26<br>学校教育と情報                                      |                  |                     |       |      | 9月9日(火)～<br>9月10日(水)<br>信州大学<br>松本キャンパス  |             |    |    |  |
| 地域社会と連携・協働                                                | 目標実現に向け、柔軟に対応する力 | 「教育のプロ」としての高度な知識や技能 |       | 学習指導 | 生徒指導                                     | 現代的な諸課題への対応 |    |    |  |
|                                                           |                  |                     |       |      |                                          |             |    |    |  |
| 基礎形成                                                      | 伸長               | 充実                  | 深化・貢献 |      |                                          |             |    |    |  |
|                                                           |                  |                     |       |      | 義初                                       | 高初          | 義Ⅱ | 高Ⅱ |  |
|                                                           |                  |                     |       |      |                                          |             |    |    |  |
| 3-7-02-27<br>教育課程の編成法                                     |                  |                     |       |      | 9月25日(木)～<br>9月26日(金)<br>信州大学<br>松本キャンパス |             |    |    |  |
| 地域社会と連携・協働                                                | 目標実現に向け、柔軟に対応する力 | 「教育のプロ」としての高度な知識や技能 |       | 学習指導 | 生徒指導                                     | 現代的な諸課題への対応 |    |    |  |
|                                                           |                  |                     |       |      |                                          |             |    |    |  |
| 基礎形成                                                      | 伸長               | 充実                  | 深化・貢献 |      |                                          |             |    |    |  |
|                                                           |                  |                     |       |      | 義初                                       | 高初          | 義Ⅱ | 高Ⅱ |  |
|                                                           |                  |                     |       |      |                                          |             |    |    |  |
| 3-8-01-21<br>教師主導から児童生徒主体の道德学習へ<br>～子どもとともにわくわくのある授業をつくる～ |                  |                     |       |      | 6月17日(火)                                 |             |    |    |  |
| 地域社会と連携・協働                                                | 目標実現に向け、柔軟に対応する力 | 「教育のプロ」としての高度な知識や技能 |       | 学習指導 | 生徒指導                                     | 現代的な諸課題への対応 |    |    |  |
|                                                           |                  |                     |       |      |                                          |             |    |    |  |
| 基礎形成                                                      | 伸長               | 充実                  | 深化・貢献 |      |                                          |             |    |    |  |
|                                                           |                  |                     |       |      | 義初                                       | 高初          | 義Ⅱ | 高Ⅱ |  |
|                                                           |                  |                     |       |      |                                          |             | ○  |    |  |
| 3-8-01-22<br>ICTを活用した授業づくり<br>～協働的な授業デザインによる学びの転換～        |                  |                     |       |      | 7月1日(火)                                  |             |    |    |  |
| 地域社会と連携・協働                                                | 目標実現に向け、柔軟に対応する力 | 「教育のプロ」としての高度な知識や技能 |       | 学習指導 | 生徒指導                                     | 現代的な諸課題への対応 |    |    |  |
|                                                           |                  |                     |       |      |                                          |             |    |    |  |
| 基礎形成                                                      | 伸長               | 充実                  | 深化・貢献 |      |                                          |             |    |    |  |
|                                                           |                  |                     |       |      | 義初                                       | 高初          | 義Ⅱ | 高Ⅱ |  |
|                                                           |                  |                     |       |      |                                          |             | ○  | ○  |  |

| 長野県総合教育センター一研修講座 幼稚園・幼保連携型認定こども園・保育所等対象講座                            |                  |                     |       |               |      |             |  |    |    |                                                                                                                                                                                                                                                               |  |  |    |    |
|----------------------------------------------------------------------|------------------|---------------------|-------|---------------|------|-------------|--|----|----|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|--|----|----|
| 講座番号・講座名                                                             |                  |                     |       |               |      | 実施日         |  |    |    | 内容、連絡等                                                                                                                                                                                                                                                        |  |  |    |    |
| 3-8-01-23<br>新しい学習観・研修観への組織的転換                                       |                  |                     |       |               |      | 8月5日(火)     |  |    |    | 次世代の学校教育の構築へ向けて、新しい学習観への転換が求められています。そのために教師の学びの形も変化していく必要があります。本講座では、研修の新しい形を提案し、参加者にワークショップに参加していただきながら、新しい学習観・研修観とは何かについて対話し、学校の組織的転換を考えます。ミドルリーダー以上の教員、研究主任、教務主任、指導主事、管理職の受講を歓迎します。ゲスト講師としてNITS職員による研修も予定しています。<br>講師 上越教育大学教職大学院 教授 学長補佐 榎原 範久<br>■持ち物 なし |  |  |    |    |
| 地域社会と連携・協働                                                           | 目標実現に向け、柔軟に対応する力 | 「教育のプロ」としての高度な知識や技能 |       | 学習指導          | 生徒指導 | 現代的な諸課題への対応 |  | 義初 | 高初 |                                                                                                                                                                                                                                                               |  |  | 義Ⅱ | 高Ⅱ |
|                                                                      | ④                |                     | ⑧     |               |      | ⑭           |  |    |    |                                                                                                                                                                                                                                                               |  |  |    |    |
| 基礎形成                                                                 | 伸長               | 充実                  | 深化・貢献 | 幼 小 中 義 高 特 専 |      |             |  |    | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                               |  |  | ○  |    |
| 3-8-01-24<br>学級経営と生徒指導の一体的な充実<br>～学級経営・生徒指導 両面からのマイアクション～            |                  |                     |       |               |      | 9月2日(火)     |  |    |    | 午前講座「充実した学級経営のための生徒指導」<br>講師 いじめ・生徒指導研究研修センター 講師 生方 直<br>学級経営の充実を図るために、生徒指導をどう実践していけばよいか、その考え方と方法を学んでいきます。<br>午後講座「生徒指導が機能する学級経営」<br>講師 上越教育大学教職大学院 教授 阿部 隆幸<br>生徒指導の機能を生かしながら、どのように学級経営を進めていけばよいか、その考え方と方法を学んでいきます。<br>■持ち物 なし                               |  |  |    |    |
| 地域社会と連携・協働                                                           | 目標実現に向け、柔軟に対応する力 | 「教育のプロ」としての高度な知識や技能 |       | 学習指導          | 生徒指導 | 現代的な諸課題への対応 |  | 義初 | 高初 |                                                                                                                                                                                                                                                               |  |  | 義Ⅱ | 高Ⅱ |
|                                                                      | ④                |                     |       | ⑩             | ⑪    |             |  |    |    |                                                                                                                                                                                                                                                               |  |  |    |    |
| 基礎形成                                                                 | 伸長               | 充実                  | 深化・貢献 | 幼 小 中 義 高 特 専 |      |             |  |    | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                               |  |  | ○  |    |
| 3-8-01-25<br>多様な学びをつなぎ、主体性を育む授業作り<br>～教科指導・特別支援教育の両面から取り組むインクルーシブ教育～ |                  |                     |       |               |      | 10月7日(火)    |  |    |    | 午前講座「英語授業から見つける8つの足場かけ支援と教師間連携」<br>講師 上越教育大学教職大学院 准教授 阿部 雅也<br>午後講座「多様な児童生徒の実態把握と指導・支援」<br>講師 上越教育大学教職大学院 准教授 関原 真紀<br>ワークショップ「教科指導・特別支援の両面から取り組む具体的手立て」<br>上越教育大学 阿部 雅也 関原 真紀<br>教科指導・特別支援教育の両面からアプローチし、インクルーシブ教育実現のためにできることを一緒に考えましょう。<br>■持ち物 なし           |  |  |    |    |
| 地域社会と連携・協働                                                           | 目標実現に向け、柔軟に対応する力 | 「教育のプロ」としての高度な知識や技能 |       | 学習指導          | 生徒指導 | 現代的な諸課題への対応 |  | 義初 | 高初 |                                                                                                                                                                                                                                                               |  |  | 義Ⅱ | 高Ⅱ |
|                                                                      |                  |                     | ⑧     | ⑩             |      | ⑬           |  |    |    |                                                                                                                                                                                                                                                               |  |  |    |    |
| 基礎形成                                                                 | 伸長               | 充実                  | 深化・貢献 | 幼 小 中 義 高 特 専 |      |             |  |    | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                               |  |  | ○  |    |

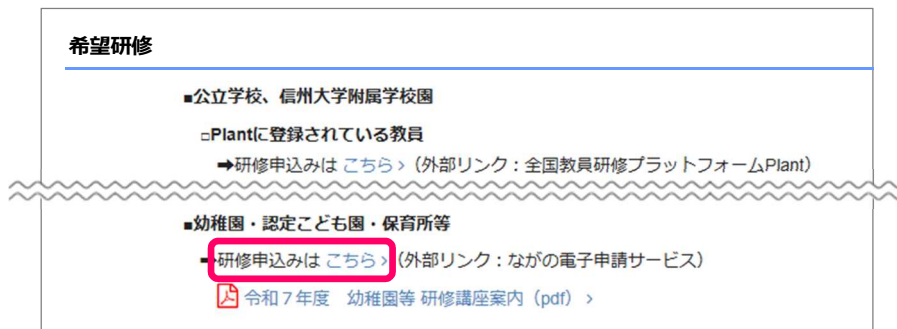
### Ⅲ 受講申込みの手順

研修講座の申込みは、必ず管理職が行うようにしてください。

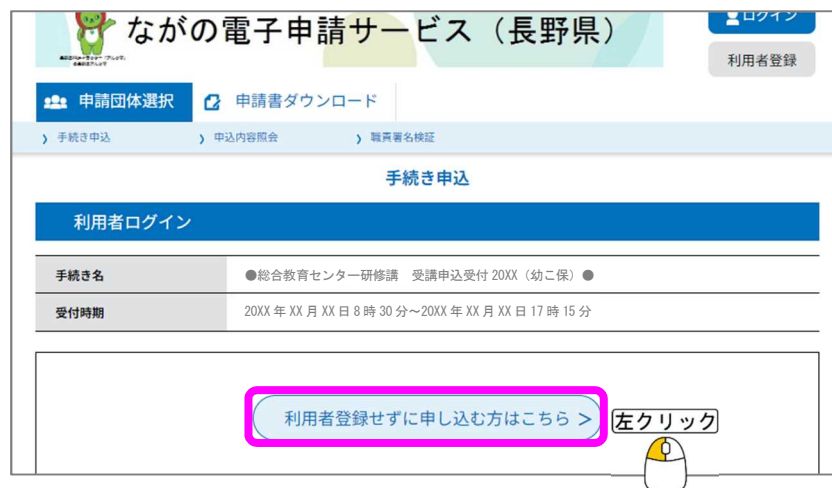
- ① 長野県総合教育センターHPにアクセスし、トップページにある「希望研修の情報・申込はこちらから」のバナー（右図）をクリックします。



- ② 幼稚園・認定こども園・保育所等にある「研修申込みはこちら」をクリックし、「ながの電子申請サービス」にアクセスします。

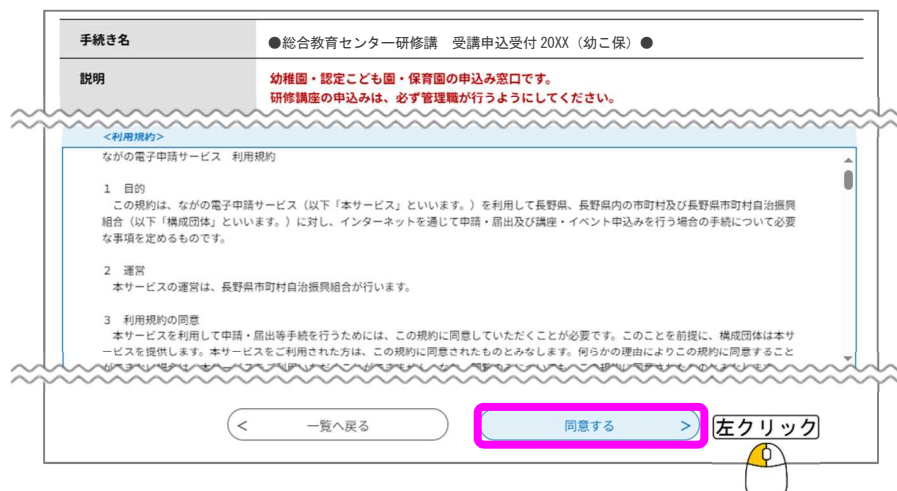


- ③ 「利用者登録をせずに申し込む方はこちら」をクリックします。



※ 利用者登録されている場合は、「既に利用者登録がお済の方」から、利用者IDとパスワードを入力してログインしてください。

- ④ 利用規約を確認後、「同意する」をクリックします。



⑤ 園情報、送信者情報、受講希望者情報を入力し、「確認へ進む」をクリックします。

※ 1度で最大6件まで受講申込みすることができます（1人の受講申込みは3講座までです）。

The screenshot shows a multi-section application form. Three callout boxes with arrows point to specific sections:

- 園名を選択し、園の代表メールを入力します。** (Select the kindergarten name and enter the representative email.) - Points to the top section with a dropdown for '園名' and a text field for '園代表メールアドレス'.
- 送信者の氏名・職名を入力します。** (Enter the sender's name and position.) - Points to the middle section with fields for '氏' and '名', and radio buttons for '園長' and '副園長'.
- 受講希望者と研修講座の情報を 入力します。** (Enter information about the applicant and the training course.) - Points to the bottom section with fields for '受講希望者の氏名', 'フリガナ', '職名', 'メールアドレス', and '研修種'.

At the bottom of the form, a button labeled '確認へ進む' is highlighted with a pink box and a mouse cursor icon, with the text '左クリック' (Left Click) next to it.

⑥ 申込内容を確認し、「申込む」をクリックします。

The screenshot shows the '申込確認' (Application Confirmation) screen. It has a blue header with the title '申込確認'. Below the header, it says 'まだ申込みは完了していません。' (Application is not yet completed.) and provides instructions: '※下記内容でよろしければ「申込む」ボタンを、修正する場合は「入力へ戻る」ボタンを押してください。' (If the following information is correct, click the '申込む' button; if you need to make corrections, click the '入力へ戻る' button.)

Below the instructions, there is a summary of the application:

- 総合教育センター研修講 受講申込受付 20XX (幼こ保) ●
- 園名**: 000 総合中央幼稚園
- 上の選択肢にない場合は「999 その他」を選択し、こちらに園名を入力してください。**
- 園代表メールアドレス**: sogokyoiku-kikaku@pref.nagano.lg.jp

At the bottom, there are two buttons: '入力へ戻る' (Return to input) and '申込む' (Apply). The '申込む' button is highlighted with a pink box and a mouse cursor icon, with the text '左クリック' (Left Click) next to it.

⑦ 申込完了画面が表示されたら、送信完了です。

申込完了

●総合教育センター研修講 受講申込受付 20XX（幼こ保）●の手続きの申込を受付しました。

**申込みが完了しました。**  
下記の整理番号とパスワードを記載したメールを送信しました。

メールアドレスが誤っていたり、フィルタ等を設定されている場合、  
メールが届かない可能性があります。

★ 数秒後、⑤で入力した園代表メールアドレスに「**受付完了メール**」が自動送信されます。受付完了メールが届かない場合は、⑤で入力したメールアドレスが間違っている可能性があります。お手数ですが、総合教育センター企画調査部にお問い合わせください。

※ 総合教育センターの受付担当が受講申込データを受理した後は「**申込受理完了メール**」を送信します。



この時点では、まだ**受講決定されていません**のでご注意ください。

## Ⅳ 受講上の注意事項

(1) 研修講座の基本日程は、下の通りです。

|       |               |
|-------|---------------|
| 受付    | 9:10 ～ 9:35   |
| 午前の研修 | 9:40 ～ 12:00  |
| 昼食    | 12:00 ～ 13:00 |
| 午後の研修 | 13:00 ～ 16:10 |

(2) ゴミは持ち帰ってください。

(3) 冷暖房は、長野県が推進するエコマネジメント長野に基づく内規により運用しています。受講者もクールビズ、ウォームビズにご協力ください。特に、寒い時期には防寒対策を各自で行うようお願いします。

(4) 昼食について、

- ・ 当センターの食堂「温故」は営業していませんが、メインラウンジにて、不定期にお弁当等を販売している場合があります（数に限りがあります）。詳細は当センターのホームページを確認してください。
- ・ センター外から持ち込んだ弁当の容器やペットボトル等は、ゴミ袋等を持参し、必ず持ち帰ってください。メインラウンジで購入したお弁当の容器も同様をお願いします。

(5) 駐車場の利用について、植込みのある場所では、無理のない範囲で前向き駐車にご協力ください。混雑時は係員の指示に従ってください。

## Ⅴ 送迎について

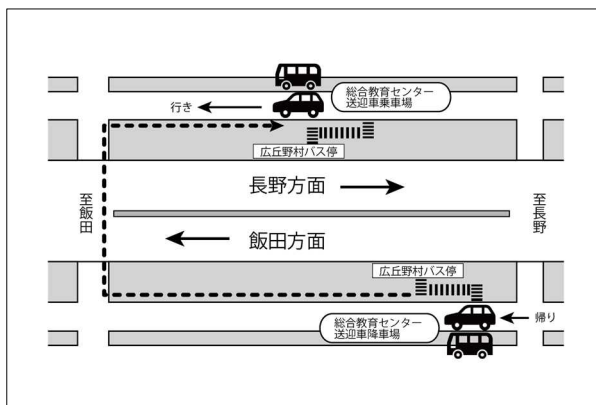
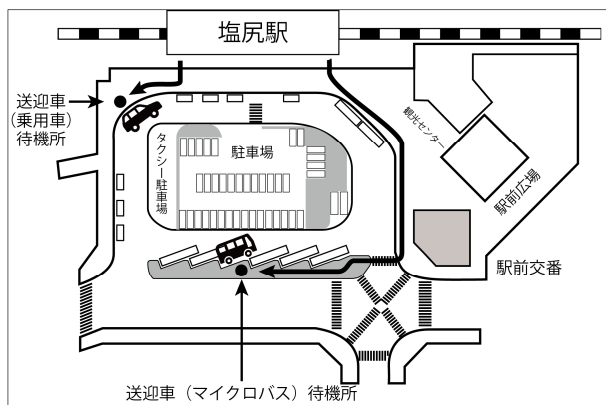
(1) 送迎は、塩尻駅（東口）～長野道高速バス停留所（広丘野村）～総合教育センターの区間です。

(2) **利用日の7日前までに**、当センターのホームページから電子申請で申込みをしてください。期限を過ぎてからの申込みは、受付られない場合があります。また、申込期限までに**利用者がいない場合には、運行しません**ので注意してください。

(3) 利用を取り消す場合は、速やかに総務部（0263 - 53 - 8800）まで連絡してください。

(4) 送迎車の運行時間及び乗降場は次のとおりです。半日の講座で利用する場合はお問い合わせください。

| センター行き        |           | センターからの帰り     |           |
|---------------|-----------|---------------|-----------|
| 高速バス停留所（広丘野村） | 発 午前8時50分 | 総合教育センター      | 発 午後4時20分 |
| 塩尻駅（東口）       | 発 午前9時10分 | 高速バス停留所（広丘野村） | 着 午後4時30分 |
| 総合教育センター      | 着 午前9時30分 | 塩尻駅（東口）       | 着 午後4時45分 |



※利用者の人数によりマイクロバスではなく乗用車の場合もあります。

※JR塩尻駅の送迎車待機場所はマイクロバスの場合と乗用車の場合では異なりますので注意してください。

## VI 研修を欠席、遅刻、早退する場合の申請について

欠席、遅刻、早退の申請は「ながの電子申請サービス」から管理職が行ってください。

### ■ 電子申請の前に、必ず電話連絡をしてください。

◇指定研修 0263-53-8804 ( 所属長 から 教職教育部長 あてに)

◇希望研修 0263-53-8802 ( 管理職 から 企画調査部 あてに)

### 「ながの電子申請サービス」による申請の方法

当センターのホームページにある「欠席・遅刻・早退の電子申請はこちらから」のバナー（右図）をクリックし、パスワードを入力すると、指定研修用URLリンクと希望研修用URLリンクが表示された画面が開きます。該当のリンクから「ながの電子申請サービス」の入力フォームに移動します（パスワードは電話連絡時にお伝えします）。



「ながの電子申請サービス」のフォームに必要事項を入力し、送信してください。 ※右ページ参照

送信後、「PDF ファイルを出力する」をクリックすると、入力内容が反映された「欠席・遅刻・早退届」の様式〔様式第 60 号（指定研修）、様式第 71 号（希望研修）〕（下図）が生成されますので、所属校で保管してください。

〔 様式第 60 号（指定研修） 学校保管用 〕

|                                                                                                                                                                                                       |     |      |          |  |  |            |            |            |            |         |  |             |  |  |  |  |  |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----|------|----------|--|--|------------|------------|------------|------------|---------|--|-------------|--|--|--|--|--|
| (様式第60号)                                                                                                                                                                                              |     |      | 令和 年 月 日 |  |  |            |            |            |            |         |  |             |  |  |  |  |  |
| <table border="1"> <tr><td>初任者研修( 年度)</td></tr> <tr><td>キャリアアップ研修Ⅰ</td></tr> <tr><td>キャリアアップ研修Ⅱ</td></tr> <tr><td>キャリアアップ研修Ⅲ</td></tr> <tr><td>校長・教頭研修</td></tr> </table>                             |     |      |          |  |  | 初任者研修( 年度) | キャリアアップ研修Ⅰ | キャリアアップ研修Ⅱ | キャリアアップ研修Ⅲ | 校長・教頭研修 |  |             |  |  |  |  |  |
| 初任者研修( 年度)                                                                                                                                                                                            |     |      |          |  |  |            |            |            |            |         |  |             |  |  |  |  |  |
| キャリアアップ研修Ⅰ                                                                                                                                                                                            |     |      |          |  |  |            |            |            |            |         |  |             |  |  |  |  |  |
| キャリアアップ研修Ⅱ                                                                                                                                                                                            |     |      |          |  |  |            |            |            |            |         |  |             |  |  |  |  |  |
| キャリアアップ研修Ⅲ                                                                                                                                                                                            |     |      |          |  |  |            |            |            |            |         |  |             |  |  |  |  |  |
| 校長・教頭研修                                                                                                                                                                                               |     |      |          |  |  |            |            |            |            |         |  |             |  |  |  |  |  |
| 指定研修講座 届                                                                                                                                                                                              |     |      |          |  |  |            |            |            |            |         |  |             |  |  |  |  |  |
| 総合教育センター所長 様                                                                                                                                                                                          |     |      |          |  |  |            |            |            |            |         |  |             |  |  |  |  |  |
| <table border="1"> <tr> <td>学校コード番号</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>                                                                                             |     |      |          |  |  | 学校コード番号    |            |            |            |         |  |             |  |  |  |  |  |
| 学校コード番号                                                                                                                                                                                               |     |      |          |  |  |            |            |            |            |         |  |             |  |  |  |  |  |
| 学校・園名<br>校長・園長名<br>職員番号                                                                                                                                                                               |     |      |          |  |  |            |            |            |            |         |  |             |  |  |  |  |  |
| このことについては、下記のとおりです。                                                                                                                                                                                   |     |      |          |  |  |            |            |            |            |         |  |             |  |  |  |  |  |
| 記                                                                                                                                                                                                     |     |      |          |  |  |            |            |            |            |         |  |             |  |  |  |  |  |
| <table border="1"> <tr> <td>受講者氏名</td> <td>職 名</td> <td>職員番号</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>                                                                             |     |      |          |  |  | 受講者氏名      | 職 名        | 職員番号       |            |         |  |             |  |  |  |  |  |
| 受講者氏名                                                                                                                                                                                                 | 職 名 | 職員番号 |          |  |  |            |            |            |            |         |  |             |  |  |  |  |  |
|                                                                                                                                                                                                       |     |      |          |  |  |            |            |            |            |         |  |             |  |  |  |  |  |
| <table border="1"> <tr> <td>講座番号</td> <td>講座名</td> <td>講座期間</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="3">欠席・遅刻・早退の事由</td> </tr> <tr> <td colspan="3"></td> </tr> </table> |     |      |          |  |  | 講座番号       | 講座名        | 講座期間       |            |         |  | 欠席・遅刻・早退の事由 |  |  |  |  |  |
| 講座番号                                                                                                                                                                                                  | 講座名 | 講座期間 |          |  |  |            |            |            |            |         |  |             |  |  |  |  |  |
|                                                                                                                                                                                                       |     |      |          |  |  |            |            |            |            |         |  |             |  |  |  |  |  |
| 欠席・遅刻・早退の事由                                                                                                                                                                                           |     |      |          |  |  |            |            |            |            |         |  |             |  |  |  |  |  |
|                                                                                                                                                                                                       |     |      |          |  |  |            |            |            |            |         |  |             |  |  |  |  |  |
| 代替研修講座                                                                                                                                                                                                |     |      |          |  |  |            |            |            |            |         |  |             |  |  |  |  |  |
| <table border="1"> <tr> <td>講座番号</td> <td>講座名</td> <td>講座期間</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>                                                                              |     |      |          |  |  | 講座番号       | 講座名        | 講座期間       |            |         |  |             |  |  |  |  |  |
| 講座番号                                                                                                                                                                                                  | 講座名 | 講座期間 |          |  |  |            |            |            |            |         |  |             |  |  |  |  |  |
|                                                                                                                                                                                                       |     |      |          |  |  |            |            |            |            |         |  |             |  |  |  |  |  |

〔 様式第 71 号（希望研修） 学校保管用 〕

|                                                                                                                                                                                                       |     |      |          |  |  |         |     |      |  |  |  |             |  |  |  |  |  |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----|------|----------|--|--|---------|-----|------|--|--|--|-------------|--|--|--|--|--|
| (様式第71号)                                                                                                                                                                                              |     |      | 令和 年 月 日 |  |  |         |     |      |  |  |  |             |  |  |  |  |  |
| 希望研修                                                                                                                                                                                                  |     |      |          |  |  |         |     |      |  |  |  |             |  |  |  |  |  |
| 総合教育センター研修講座 届                                                                                                                                                                                        |     |      |          |  |  |         |     |      |  |  |  |             |  |  |  |  |  |
| 総合教育センター所長 様                                                                                                                                                                                          |     |      |          |  |  |         |     |      |  |  |  |             |  |  |  |  |  |
| <table border="1"> <tr> <td>学校コード番号</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>                                                                                             |     |      |          |  |  | 学校コード番号 |     |      |  |  |  |             |  |  |  |  |  |
| 学校コード番号                                                                                                                                                                                               |     |      |          |  |  |         |     |      |  |  |  |             |  |  |  |  |  |
| 学校・園名<br>校長・園長名<br>職員番号                                                                                                                                                                               |     |      |          |  |  |         |     |      |  |  |  |             |  |  |  |  |  |
| このことについては、下記のとおりです。                                                                                                                                                                                   |     |      |          |  |  |         |     |      |  |  |  |             |  |  |  |  |  |
| 記                                                                                                                                                                                                     |     |      |          |  |  |         |     |      |  |  |  |             |  |  |  |  |  |
| <table border="1"> <tr> <td>受講者氏名</td> <td>職 名</td> <td>職員番号</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>                                                                             |     |      |          |  |  | 受講者氏名   | 職 名 | 職員番号 |  |  |  |             |  |  |  |  |  |
| 受講者氏名                                                                                                                                                                                                 | 職 名 | 職員番号 |          |  |  |         |     |      |  |  |  |             |  |  |  |  |  |
|                                                                                                                                                                                                       |     |      |          |  |  |         |     |      |  |  |  |             |  |  |  |  |  |
| <table border="1"> <tr> <td>講座番号</td> <td>講座名</td> <td>講座期間</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="3">欠席・遅刻・早退の事由</td> </tr> <tr> <td colspan="3"></td> </tr> </table> |     |      |          |  |  | 講座番号    | 講座名 | 講座期間 |  |  |  | 欠席・遅刻・早退の事由 |  |  |  |  |  |
| 講座番号                                                                                                                                                                                                  | 講座名 | 講座期間 |          |  |  |         |     |      |  |  |  |             |  |  |  |  |  |
|                                                                                                                                                                                                       |     |      |          |  |  |         |     |      |  |  |  |             |  |  |  |  |  |
| 欠席・遅刻・早退の事由                                                                                                                                                                                           |     |      |          |  |  |         |     |      |  |  |  |             |  |  |  |  |  |
|                                                                                                                                                                                                       |     |      |          |  |  |         |     |      |  |  |  |             |  |  |  |  |  |
| ※ 代替受講者がある場合は、下の欄に代替受講者名等を記入してください。                                                                                                                                                                   |     |      |          |  |  |         |     |      |  |  |  |             |  |  |  |  |  |
| なお、欠席等の代席として、次の職員が受講します。                                                                                                                                                                              |     |      |          |  |  |         |     |      |  |  |  |             |  |  |  |  |  |
| <table border="1"> <tr> <td>代替受講者氏名</td> <td>職 名</td> <td>職員番号</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>                                                                           |     |      |          |  |  | 代替受講者氏名 | 職 名 | 職員番号 |  |  |  |             |  |  |  |  |  |
| 代替受講者氏名                                                                                                                                                                                               | 職 名 | 職員番号 |          |  |  |         |     |      |  |  |  |             |  |  |  |  |  |
|                                                                                                                                                                                                       |     |      |          |  |  |         |     |      |  |  |  |             |  |  |  |  |  |

# 欠席・遅刻・早退に係る電子申請の方法

## ～ながの電子申請サービス～

すでに利用者登録がお済みの方

[利用者登録せずに申し込む方はこちら >](#)

[利用者登録される方はこちら](#)

既に利用者登録がお済みの方

利用者IDを入力してください

利用者登録時に使用したメールアドレス、または各手続の担当部署から受領したIDをご入力ください。

パスワードを入力してください

利用者登録時に設定していただいたパスワード、または各手続の担当部署から受領したパスワードをご入力ください。忘れた場合、「パスワードを忘れた場合はこちら」より再設定してください。

メールアドレスを変更した場合は、ログイン後、利用者情報のメールアドレスを変更ください。

[パスワードを忘れた場合はこちら](#)

[ログイン >](#)

次ページへ

同意する >

次ページへ

申請者を入力してください。 **必須**

この届けの申請を行う管理職の方の氏名を入力してください。

氏:  名:

連絡先メールアドレス **必須**

この申請にかかわる問い合わせ先のメールアドレス（管理職と連絡がとれるメールアドレス）を入力してください。（半角入力）

メールアドレス

電話番号を入力してください。 **必須**

この申請にかかわる問い合わせ先の電話番号（管理職と連絡がとれる電話番号）を市外局番から入力してください。（半角入力）  
例) 0263-53-8800

電話番号

すでに申請者氏名、メールアドレス、電話番号は入力されています。残りの項目を入力して下さい。

入力後

確認へ進む >

次ページへ

申込み >

利用者登録せずに申し込む方

[利用者登録せずに申し込む方はこちら >](#)

[利用者登録される方はこちら](#)

既に利用者登録がお済みの方

利用者IDを入力してください

利用者登録時に使用したメールアドレス、または各手続の担当部署から受領したIDをご入力ください。

パスワードを入力してください

利用者登録時に設定していただいたパスワード、または各手続の担当部署から受領したパスワードをご入力ください。忘れた場合、「パスワードを忘れた場合はこちら」より再設定してください。

メールアドレスを変更した場合は、ログイン後、利用者情報のメールアドレスを変更ください。

[パスワードを忘れた場合はこちら](#)

[ログイン >](#)

次ページへ

同意する >

次ページへ

申請者を入力してください。 **必須**

この届けの申請を行う管理職の方の氏名を入力してください。

氏:  名:

連絡先メールアドレス **必須**

この申請にかかわる問い合わせ先のメールアドレス（管理職と連絡がとれるメールアドレス）を入力してください。（半角入力）

メールアドレス

電話番号を入力してください。 **必須**

この申請にかかわる問い合わせ先の電話番号（管理職と連絡がとれる電話番号）を市外局番から入力してください。（半角入力）  
例) 0263-53-8800

電話番号

申請者氏名、メールアドレス、電話番号は入力されていません。これらの入力も含めて残りの項目を入力して下さい。

入力後

確認へ進む >

次ページへ

申込み >

2025

## 研修講座の基本日程

|       |               |
|-------|---------------|
| 受 付   | 9:10 ~ 9:35   |
| 午前の研修 | 9:40 ~ 12:00  |
| 昼 食   | 12:00 ~ 13:00 |
| 午後の研修 | 13:00 ~ 16:10 |

### 研修講座を欠席・遅刻・早退する場合のお願い

必ず、管理職を通じて申請をしてください。  
緊急の場合も同様です。手続きについてはp.14を参照してください。  
連絡先は次のとおりです。

指定研修 0263-53-8804 (教職教育部)  
希望研修 0263-53-8802 (企画調査部)